

★コンクリート製品検定は「ジュニアマイスター顕彰」の対象です。★

第16回

コンクリート製品検定 2025

写真は令和5年度当協会写真コンクール応募作品「虎ノ門に曲線ベンチ ランドマークに活用！」(松本光一郎／株式会社ヤマウ)

日 時：【学校会場】2025年11月1日（土）～12月6日（土）

【Web方式】2025年11月1日（土）～12月6日（土）

申込期間：【学校会場】2025年6月1日（日）～7月31日（木）(*注)

【Web方式】2025年6月1日（日）～10月12日（日）

*注：学校会場の場合、申込予定を7月31日（木）まで仮エントリー、名簿の締切を10月12日（日）かつ、検定実施日の1ヶ月前までとします。

合格発表：2025年12月下旬（予定）

受検資格：初級者はどなたでも、中級は初級合格者、上級は中級合格者

そしてマイスター級は上級合格者

主 催：一般社団法人 全国コンクリート製品協会 TEL：03-5298-2011

E-Mail:conken@zencon.org <https://www.zencon.org/>

私たちの生活環境を良くするために、いろんなところでコンクリート製品が活躍しています。

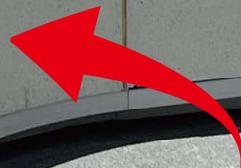
ほんのちょっとだけコンクリート製品のことを知って、コンクリート製品を好きになってもらえたら、コンクリート製品がもっと活躍できると思うのです。

そんなわけで、コンクリート製品検定、第16回目です。初めての方は初級に、初級合格者は中級に、中級合格者は上級に、上級合格者はマイスター級にチャレンジしてください。

くらし
生活ささえる
つよい かたい おもい

コンクリート製品
マイスターに挑戦 !!

コン検



こんなところにもコンクリート製品！
「植栽と境界ブロックを兼ねたロングベンチ」

学生・生徒の参加費は無料！
※学生・生徒10名以上が参加する学校会場の場合。
※但し、マイスター級は除きます。

一般社団法人
全国コンクリート製品協会

※本チラシ内容は2025年4月時点での計画案であって、内容を変更することがあります。

※『ジュニアマイスター』は

(公社)全国工業高等学校長協会の登録商標です。

2025年は
私の出番よ！

コン検

コンクリート製品マイスターに挑戦!!

2025コン検

コン検 2024（第 15 回）の申込者数は 2,587 名、受験者数は 2,406 名。そのうち 1,640 名が学生・生徒でした。学校会場は（北海道帯広工業高等学校、福島県立平工業高等学校、香川県立多度津高等学校、岡山県立岡山工業高等学校、岡山県立高松農業高等学校、広島工業大学、日本工科大学校、福井工業高等専門学校、山形大学、大分大学など）38 会場です。そのほか、サテライト会場や Web 方式での受験もありました。多数ご参加いただき、ありがとうございました。

コンクリート製品検定とは

コンクリート製品検定（コン検）では事前にテキストを配布（Web 方式ではネット上で公開）し、それを教材として自習してもらいます。さらに、初級についてはレクチャービデオでの学習も可能です。初級・中級・上級は四者択一式、マイスター級は二択式です。

サテライト会場・学校会場では、全コンが提供する問題用紙と解答用紙を用いて検定を実施。解答用紙を全コンに送付後、全コンで採点と合否判定を行い、合否結果を報告します。なお、サテライト会場・学校会場は、企業等 5 人以上、学校等 10 人以上で受付ます。

サテライト会場・学校会場での受験に加えて、Web 方式での受験が可能です。Web 方式では、全コンでの採点と合格発表の後、Web 上の操作から自分で合格証書のダウンロードと印刷ができます。

[初級]

初めてコンクリート製品検定を受験される一般の方や学生・生徒、コンクリート製品メーカーの取引先、金融機関、発注機関、コンクリート製品メーカーの社員など、すべての方が対象で、コンクリート製品に関する知つて得する知識、社会的価値などの基礎知識を中心に学んでいただく検定です。70%正解で合格です。

[中級]

初級合格者が対象で、一般の方にはちょっと高いレベルですが、物知り顔ができるレベルの検定です。75%正解で合格です。

[上級]

中級合格者が対象で、一般の方にはかなり高いレベルですが、ドヤ顔ができるレベルの検定です。80%正解で合格です。

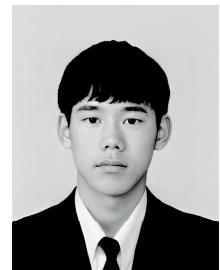
[マイスター級]

上級合格者が対象で、その道のプロでも少し冷や汗が出るレベルですが、コン検受験者から「おがまれる」レベルの検定です。合格点は受験者の得点率等により決定します。更に合格しても何回でも受験出来ます。（合格者には限定ピンバッジを差し上げます！）

※なお、本検定はコンクリート製品の総合的な情報を提供し、その理解を促すもので、コンクリート製品の価値を広く社会に伝えることを目的としています。製造管理士試験やコンクリート技士試験等のように技術的な水準を評価する検定ではありません。

文字の説明とテキストの写真をリンクさせながら覚えることが大切

コンクリート製品検定の勉強は、学校が用意してくれた過去問題を解くことから始めました。最初はテキストを見て確認しながらでしたが、慣れてくるとテキストを見ずに解けるようになりました。文字だけではなく文字の説明とテキストの写真をリンクさせながら覚えることが大切だと思います。問題文を読み、テキストの太文字や写真を思い出しそうな形なのか、どのように使うのかを考えて解くと良いと思います。練習を沢山することで問題文や写真を見ただけで、感覚で解けるようになります。そうすることで自分の自信に繋がったので質より量を意識して準備を進められました。選択肢が似ているものもあるのでよく読んで答えることを意識して解くと良いと思います。検定はマークシートになっており、塗り間違えのないように気をつけ、落ち着いて解くことができました。自信のない問題も少しあったのでまさか満点を取れるとは思いませんでした。また機会があれば上の級にも挑戦したいと思います。



宮崎県立延岡工業高等学校土木科 北村 心之介

※『ジュニアマイスター』は（公社）全国工業高等学校長協会の登録商標です。